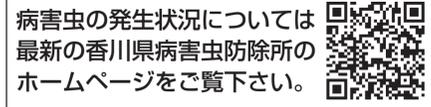


品質食味向上を図り、安全で安心な売れる米を作りましょう



環境への配慮

- 1 稲わら、麦わら等は焼かずにすき込み、堆きゅう肥等の施用により土づくりに努めましょう。
2 農薬散布の際は、周辺環境に被害を及ぼさないよう飛散防止対策を講じましょう。

品質・食味の向上

- 1 近年、平均気温が上昇していますので、播種、田植時期は生育管理の目安に準じて行いましょう。
2 地力に応じた施肥に努め、特に穂肥は草姿、葉色、品種特性に合わせた適期、適量の施肥を行いましょう。
3 生育期間を通じて間断灌水を行い、適正な水管理に努めましょう。
4 必須防除の徹底と病害虫の発生状況に応じて確認防除を実施しましょう。
5 収穫前には異品種の混入を回避するため、コンバイン、乾燥機等の清掃を徹底しましょう。
6 品質・食味を落とさないよう粉黄変率85%程度の時に収穫し、収穫後3時間以内に乾燥作業を行いましょう。

1. 生育・管理の目安 (品種選定は、別紙「香川県水稲主要品種の特性と作付方向」を参考としましょう。)

Table with columns for region (綾歌南部, 坂出), variety (コシヒカリ, ヒノヒカリ, クレナイモチ), sowing type (early, short-term), and various agricultural parameters like sowing dates, irrigation, and harvest periods.

2. 施肥基準

1) 基肥+穂肥の施肥基準

Tables showing fertilizer application standards for Koshihikari (early and short-term) and Hinohikari, including fertilizer names and amounts per 10a.

2) 基肥一発の施肥基準

Tables showing one-time fertilizer application standards for Koshihikari and Hinohikari, including fertilizer names and amounts per 10a.

3) 土壌改良資材

Table listing soil improvement materials like urea and gypsum with their application amounts per 10a.

本田施肥上の注意事項

- 1 手振り場合は、基肥を1割増肥する。
2 基肥一発施肥は基肥のみの施用になるので、散布ムラのないよう注意する。また、穂肥は施用しない。
3 基肥は地力、前作物の状態によって、穂肥は生育や気象状況によって、加減して過剰施肥を避ける。
4 全品種とも、土づくりのため、荒起こし時にユークシケイカルまたは苦土一番を施用する。
5 苦土一番、けい酸加里の施用時期は、基肥、追肥(出穂30~40日前)いずれの施用でも良い。
※水田では、肥料成分溶出後の被膜が浮上することがありますので、被膜を圃場外へ流出させないように注意して下さい。

3. 雑草防除基準

Table detailing weed control standards, including timing, target weeds, herbicides, and application methods for different rice growth stages.

◆ 倒伏軽減剤

Table for lodging reduction agents, listing the agent name, application amount, and timing.

4. 病害虫防除基準

1) 必須防除

Table for mandatory pest control, listing pests, pesticides, application methods, and timing.

育苗期の防除

Table for pest control during the seedling period, listing pests, pesticides, and application methods.

育苗箱防除

Table for pest control in seedling boxes, listing pests, pesticides, and application methods.

※「水稲育苗のしおり」を参考に施用する。

本田防除

Table for in-field pest control, listing pests, pesticides, application methods, and timing.

※出穂前にダブルカットバリダフロアブルとスタークル顆粒水溶性の混用散布を行う。

2) 確認防除

Table for confirmation pest control, listing pests, pesticides, application methods, and timing.

※稲こうじ病の液剤処理はブラシフロアブル1000倍にて行う。